

ナイジェリア

Federal Republic of Nigeria

	2016年	2017年	2018年
①人口：1億9,388万人（2018年）			
②面積：92万3,769km ²			
③1人当たりGDP：2,049米ドル （2018年）			
④実質GDP成長率（%）	△1.5	0.8	1.9
⑤消費者物価上昇率（%）	15.7	16.5	12.1
⑥失業率（%）	12.7	16.5	22.6
⑦貿易収支（100万米ドル）	△536	13,200	19,420
⑧経常収支（100万米ドル）	2,722	7,667	8,499
⑨外貨準備高（グロス） （100万米ドル）	27,233	39,609	42,839
⑩対外債務残高（グロス） （100万米ドル）	11,406	18,913	25,274
⑪為替レート（1米ドルにつき、 ナイラ、期中平均）	253.49	305.79	306.08

〔注〕①③：推計値 ⑦⑧：暫定値 ⑦：国際収支ベース（財のみ）
〔出所〕①③⑥⑨⑪：IMF、②④⑤：ナイジェリア国家統計局、⑦⑧：ナイジェリア中央銀行、⑩：ナイジェリア債務管理局

原油価格回復で経済成長率は1.9%に上昇

ナイジェリア国家統計局によると、2018年の実質GDP成長率は1.9%で、前年の0.8%から上昇した。産業別にみると、原油・天然ガス生産が大宗を占める鉱業部門（構成比10.7%）が前年比1.1%増で、前年の4.7%増から減速した。構成比の高い農業（21.4%）が2.1%増、情報通信（10.2%）が9.7%増とプラス成長だった。加えて、製造業（9.8%）も2.1%増、建設（4.7%）も2.3%増と上昇した。卸・小売（17.2%）は0.6%減、不動産（6.8%）は4.7%減とマイナス成長だった。

ナイジェリア中央銀行が2018年5月に国内企業にヒアリングした調査結果によると、マクロ経済に対しては楽観視する傾向が見られたものの、不十分な電力供給、高金利、不安定な政治情勢、実需不足が経済の伸び悩みの

要因として指摘された。

通貨安定と外貨準備により資本輸入が増加

通貨ナイラの対ドルレートは、2017年下半年以降、公定レートは306ナイラ前後、両替商などが参加する並行市場では360ナイラ前後で一定している（2019年7月時点）。なお、公定レートと並行市場レートの間の範囲で調達レートが都度変わることから、輸入業者には損益の双方の影響が生じている。外貨準備高は順調に推移しており、2018年4月に470億ドルに達した後に若干減少したものの、2019年上半年は440～450億ドルで推移している。

2018年の月間平均輸入額の約14カ月分に積み上がった外貨準備高と安定した為替レートは海外投資家に好感され、2018年の資本輸入は前年比37.5%増となった。業種別資本輸入（フロー）をみると、株式投資が全体の62.0%を占め、39.0%増となった。このほかファイナンス（構成比8.8%、前年比4.7倍増）、ITサービス（0.3%、3.3倍増）などサービス産業への投資が活発だ。

2018年の国・地域別資本輸入（フロー）は、英国が前年比38.2%増の60億800万ドルで引き続き首位となり、米国が45.1%増の35億7,925万ドルで2位となった。近年のインターネット普及と海外からの人材回帰に伴い、スタートアップやベンチャー企業が成長している。メディア会社ディスラプト・アフリカの調査によると、2018年のナイジェリアへのベンチャーキャピタル投資は58件、9,490万ドルと、南アフリカ共和国（以下、南ア。40件、5,980万ドル）、ケニア（38件、5,210万ドル）を上回り、アフリカ最大となった。

表1 ナイジェリアの産業別GDP構成比および成長率

（単位：%）

	2017年		2018年	
	構成比	成長率	構成比	成長率
農業	21.1	3.4	21.4	2.1
卸・小売	19.0	△1.1	17.2	△0.6
鉱業	9.2	4.7	10.7	1.1
情報通信	8.7	△1.0	10.2	9.7
製造業	8.8	△0.2	9.8	2.1
不動産	7.6	△4.3	6.8	△4.7
建設	3.8	1.0	4.7	2.3
専門職・技術職	4.2	△0.3	3.8	0.6
金融・保険	3.4	1.3	3.1	2.0
行政事務	2.6	△0.4	2.3	△0.2
教育	2.3	△0.7	2.1	△0.0
運輸	1.6	3.9	1.8	13.9
ホテル・飲食	0.9	△1.6	0.9	1.8
その他	7.1	—	5.2	—
合計	100.0	0.8	100.0	1.9

〔注〕構成比は名目GDP値、成長率は実質GDP値から算出。

〔出所〕ナイジェリア国家統計局

表2 ナイジェリアの主要品目別輸出入<通関ベース>

(単位：100万ナイラ、%)

	輸出 (FOB)				輸入 (CIF)				
	2017年	2018年			2017年	2018年			
	金額	金額	構成比	伸び率	金額	金額	構成比	伸び率	
鉱物性生産品	12,977,446	17,283,574	90.5	33.2	鉱物性生産品	2,720,118	3,709,660	28.2	36.4
原油	11,026,696	15,156,395	79.4	37.5	機械・電気機器・同関連品	1,718,423	3,592,380	27.3	109.1
液化天然ガス	1,661,005	1,902,735	10.0	14.6	化学工業製品	1,305,734	1,593,282	12.1	22.0
プロパン	181,100	178,953	0.9	△1.2	輸送機器・同関連品	669,971	1,006,132	7.6	50.2
ブタン	44,463	45,492	0.2	2.3	植物性生産品	865,585	821,314	6.2	△5.1
植物性生産品	136,007	257,642	1.3	89.4	精密機器・同関連品	422,871	659,165	5.0	55.9
化学工業製品	141,320	184,323	1.0	30.4	加工食品・飲料品	602,143	466,114	3.5	△22.6
加工食品・飲料品	106,361	113,597	0.6	6.8	卑金属・同製品	347,157	366,797	2.8	5.7
卑金属・同製品	25,333	58,970	0.3	132.8	動物性生産品	267,776	269,725	2.0	0.7
動物性生産品	40,610	48,672	0.3	19.9	プラスチック・ゴム製品	223,059	231,412	1.8	3.7
プラスチック・ゴム製品	26,081	17,119	0.1	△34.4	木材パルプ・同製品	172,254	178,676	1.4	3.7
合計 (その他含む)	13,598,277	19,099,545	100.0	40.5	合計 (その他含む)	9,562,720	13,165,127	100.0	37.7

〔出所〕ナイジェリア国家統計局

表3 ナイジェリアの主要国・地域別輸出入<通関ベース>

(単位：100万ナイラ、%)

	輸出 (FOB)				輸入 (CIF)			
	2017年	2018年			2017年	2018年		
	金額	金額	構成比	伸び率	金額	金額	構成比	伸び率
アジア	3,998,863	5,320,026	27.9	33.0	3,247,307	5,792,204	44.0	78.4
インド	2,427,627	3,032,277	15.9	24.9	467,517	688,645	5.2	47.3
中国	220,569	318,263	1.7	44.3	1,788,298	2,555,436	19.4	42.9
日本	153,804	174,881	0.9	13.7	90,541	112,002	0.9	23.7
欧州	5,095,992	8,389,716	43.9	64.6	4,652,102	5,392,598	41.0	15.9
オランダ	1,151,681	2,051,225	10.7	78.1	407,372	1,501,640	11.4	268.6
スペイン	1,345,924	1,934,078	10.1	43.7	146,136	235,766	1.8	61.3
フランス	1,043,028	1,513,884	7.9	45.1	184,878	377,570	2.9	104.2
英国	366,941	696,511	3.6	89.8	419,177	332,479	2.5	△20.7
イタリア	317,836	578,021	3.0	81.9	112,252	240,961	1.8	114.7
ドイツ	205,422	403,431	2.1	96.4	233,953	357,732	2.7	52.9
米州	2,722,078	2,693,430	14.1	△1.1	1,189,083	1,400,977	10.6	17.8
米国	1,733,169	1,159,696	6.1	△33.1	760,094	966,910	7.3	27.2
ブラジル	190,756	617,745	3.2	223.8	243,663	236,930	1.8	△2.8
アフリカ	1,629,386	2,525,044	13.2	55.0	346,500	467,038	3.5	34.8
西アフリカ諸国経済共同体 (ECOWAS)	782,657	1,140,780	6.0	45.8	77,621	74,697	0.6	△3.8
オセアニア	151,958	171,330	0.9	12.7	127,729	112,311	0.9	△12.1
合計 (その他含む)	13,598,277	19,099,545	100.0	40.5	9,562,720	13,165,127	100.0	37.7

〔注〕西アフリカ諸国経済共同体 (ECOWAS) はベナン、ギニア、ニジェール、ブルキナファソ、ギニアビサウ、ナイジェリア、カボベルデ、コートジボワール、セネガル、ガンビア、リベリア、シエラレオネ、ガーナ、マリ、トーゴの15カ国が加盟。上記値ではナイジェリア除く。

〔出所〕ナイジェリア国家統計局

■輸出入とも大幅に増加、貿易黒字は拡大

ナイジェリア国家統計局によると、2018年のナイジェリアの輸出額は前年比40.5%増の19兆995億ナイラ、輸入額が37.7%増の13兆1,651億ナイラだった。貿易収支は5兆9,344億ナイラの黒字と、2017年の4兆356億ナイラから拡大した。一方、輸出全体の90.5%が原油を含む鉱物性生産品で占められており、原油価格相場の変動で貿易収支や景気が大きく左右される構造は変わらない。

輸入はガソリンを含む鉱物性生産品が前年比36.4%増の3兆7,097億ナイラで全体の28.2%を占めた。次いで機械・電気機器・同関連品は2倍以上増加して27.3%、化学工業製品が22.0%増で全体の12.1%を占めた。

■アフリカ大陸自由貿易圏設立協定に署名

ブハリ大統領は2019年7月、アフリカ大陸自由貿易圏 (AfCFTA) 設立協定に署名した。国内では多くの業界団体が署名に反対し、ブハリ大統領も署名直前まで慎重な姿勢を見せていた。ナイジェリアの対アフリカ貿易収支は原油を除くと輸入超過で、農業や製造業の輸出競争力が低いことから短期的にはメリットが見込めず、単純な関税引き下げだけでは国内産業に打撃を与えるとの見方があったからだ。一方で、AfCFTA加盟による影響を調査する「AfCFTA加盟準備影響評価大統領運営委員会」は大統領に対して同協定への署名を求め、大統領がこれを受け入れる形で署名に踏み切った。同委員会は、経済

輸出額を国別にみると、インド向けが最も多く3兆322億ナイラ、次いでオランダ (2兆512億ナイラ)、スペイン (1兆9,341億ナイラ)、フランス (1兆5,139億ナイラ) と続いた。

輸入額を国別にみると、中国 (構成比19.4%) からが2兆5,554億ナイラ、次いでオランダ (11.4%) が1兆5,016億ナイラだった。中国の輸入額は前年比42.9%増、オランダは約3.7倍と大幅に増加した。

表4 ナイジェリアの業種別資本輸入<フロー>
(単位:100万ドル、%)

	2017年		2018年	
	金額	金額	構成比	伸び率
株式投資	7,503	10,425	62.0	39.0
銀行	937	2,023	12.0	115.8
ファイナンス	319	1,488	8.8	367.0
サービス	1,095	1,297	7.7	18.5
製造業	981	671	4.0	△31.6
農業	159	289	1.7	82.0
石油・ガス	331	134	0.8	△59.7
流通	56	132	0.8	136.4
通信	545	114	0.7	△79.0
ITサービス	16	54	0.3	227.3
建設	98	54	0.3	△45.4
漁業	100	53	0.3	△47.1
電力	39	37	0.2	△4.0
運輸	3	15	0.1	397.7
掘削	2	9	0.1	400.6
マーケティング	3	8	0.0	189.1
醸造	27	5	0.0	△82.3
コンサルティング	14	5	0.0	△65.6
合計(その他含む)	12,229	16,812	100.0	37.5

[注] 直接投資、ポートフォリオ投資、その他投資含む。

[出所] ナイジェリア国家統計局

表5 ナイジェリアの国・地域別資本輸入<フロー>
(単位:100万ドル、%)

	2017年		2018年	
	金額	金額	構成比	伸び率
英国	4,346	6,008	35.7	38.2
米国	2,467	3,579	21.3	45.1
南アフリカ共和国	614	1,153	6.9	87.8
アラブ首長国連邦	339	937	5.6	176.4
ベルギー	1,025	886	5.3	△13.6
シンガポール	671	781	4.6	16.4
ガーナ	20	626	3.7	3,030.0
モーリシャス	483	561	3.3	16.1
オランダ	234	373	2.2	59.4
スイス	416	356	2.1	△14.4
ケイマン諸島	235	269	1.6	14.5
ルクセンブルク	117	214	1.3	82.9
英領ヴァージン諸島	120	188	1.1	56.7
フランス	153	112	0.7	△26.8
中国	51	46	0.3	△9.8
モリタニア	235	9	0.1	△96.2
スウェーデン	24	6	0.0	△75.0
日本	0	2	0.0	全増
タンザニア	326	0	0.0	全減
アフガニスタン	165	0	0.0	全減
合計(その他含む)	12,229	16,812	100.0	37.5

[注] 直接投資、ポートフォリオ投資、その他投資含む。

[出所] ナイジェリア国家統計局

大国として交渉に加わり、成長分野への投資を促し、域内輸出を拡大させ、国内産業政策としてはセーフガードを導入して公平な貿易を実現させるために署名すべきとの見解を示していた。

例えば、アフリカ域内で最大の貿易相手国である南アの関税は、ナイジェリアの主な輸出品である原油と液化天然ガスがゼロである一方、ナイジェリアが南アから輸

入する主な品目の関税は、ガソリンが10%、化学工業製品がおおよそ5~20%だ。南アとの関係でいえば、貿易品目に変化がない場合、AfCFTA加盟による譲許メリットは南ア側に生じることになる。

原油依存の産業構造から農業・製造業の振興を図る上で、貿易自由化に慎重なブハリ政権の姿勢を顕著に表しているのが、輸入品目規制や通常の関税に加わる賦課税のほか、中央銀行による生活必需品42品目に対する輸入決済用の外貨調達禁止などの非関税障壁だ。国内産業保護や、外貨準備高保持と通貨ナイラの防衛が目的だ。生活必需品の多くを輸入に頼っている上、特定の大手輸入業者が市場を独占しており、2018年の消費者物価指数は前年より上昇率は落ち着いたものの、12.1%と2桁を記録した。2020年半ばに確定すると目されるAfCFTA譲許表における関税引き下げや、中銀の外為規制緩和がどの程度実現するのか注目される。

ナイジェリアの産業競争力強化において最大のカギを握るのが、西アフリカ最大のコングロマリット、ダンゴテグループの動向だ。ラゴスで建設中の製油所は精製能力65万バレル/日を誇り、2020年に第1期工事が完成する予定だ。原油はあってもガソリンを精製できなかったナイジェリアにとって、このプロジェクトはエネルギーを自給、さらには輸出を可能にするもので、産業構造を一変させることが期待される。同グループは自動車産業への参入も果たすべく、2018年6月にアリコ・ダンゴテ同社総裁および五つの州政府が、グループPSAと自動車組み立てに関する覚書(MOU)を締結した。

■日本の輸出は微増、輸入は17.7%増

日本財務省「貿易統計(通関ベース)」によると、2018年の日本のナイジェリアへの輸出は前年比2.3%増の3億2,819億ドル、輸入は17.7%増の9億2,201万ドルだった。

輸出は自動車など輸送用機器が前年比48.7%増の6,797万ドルとなった。一方、鉄鋼製品は26.8%減の5,487万ドルだった。サバを含む食料品が7.4%増の5,215万ドルとなった。冷凍サバの日本からの輸入は、2017年の2,222万ドルから2018年に4,461万ドルへと倍増した。

日本の輸入は、液化天然ガス(LNG)が全体の77.6%を占め7億1,564万ドルとなった。採油用のゴマの輸入は2017年の3,143万ドルから2018年に6,255万ドルと2倍近く増加した。ナイジェリアは採油用ゴマの日本の輸入先のトップである。

日本企業によるナイジェリアへの投資では、2018年8月に営業管理アプリを開発するスタートアップのアフリカインキュベーターが現地子会社をラゴスに設立し、駐在員も派遣した。2019年5月には滋賀県本社の大原薬品

表6 日本の対ナイジェリア主要品目別輸出入<通関ベース>

(単位：1000ドル、%)

	輸出 (FOB)					輸入 (CIF)			
	2017年	2018年				2017年	2018年		
	金額	金額	構成比	伸び率		金額	金額	構成比	伸び率
織物用糸・繊維製品	2,819	3,932	1.2	39.5	魚介類	583	335	0.0	△42.5
化学製品	35,686	37,223	11.3	4.3	鉱物性燃料	638,454	715,637	77.6	12.1
ゴム製品	12,709	17,519	5.3	37.8	液化天然ガス	638,454	715,637	77.6	12.1
鉄鋼	74,921	54,869	16.7	△26.8	非鉄金属	106,888	141,610	15.4	32.5
一般機械	42,543	40,848	12.4	△4.0	合計 (その他含む)	783,125	922,005	100.0	17.7
原動機	16,468	15,258	4.6	△7.3					
建設用・鉱山用機械	2,094	3,049	0.9	45.6					
電気機器	17,412	9,976	3.0	△42.7					
輸送用機器	45,719	67,972	20.7	48.7					
自動車	26,646	44,694	13.6	67.7					
乗用車	6,674	12,913	3.9	93.5					
バス・トラック	18,753	25,346	7.7	35.2					
自動車部品	9,285	14,555	4.4	56.8					
二輪自動車	5,972	6,409	2.0	7.3					
合計 (その他含む)	320,763	328,188	100.0	2.3					

[出所] 日本財務省「貿易統計 (通関ベース)」

工業がナイジェリア地場大手製薬メーカーであるフィドソン・ヘルスケアの株式20%を取得すると発表した。人口増加の続くナイジェリアでジェネリック医薬品・医療

機器などを供給する。ヤマハ発動機は2019年6月、ラゴスで携帯アプリを用いたバイクタクシー配車サービスを行うスタートアップのMAX.ngに出資した。